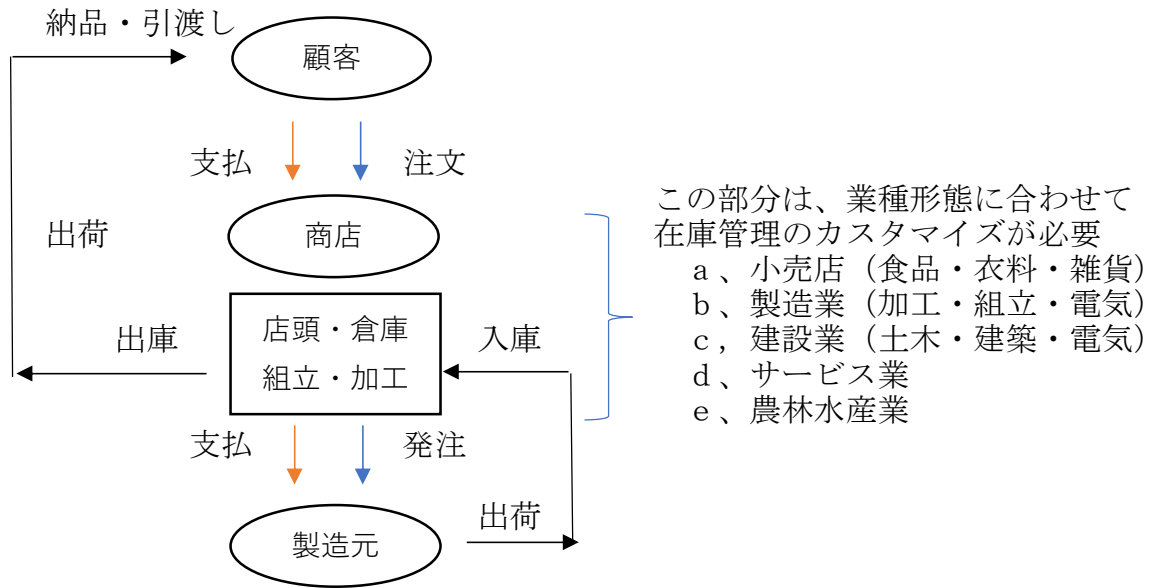


1、経済活動のモデル化



サプライチェーン（供給の連鎖）の概念図

2、在庫管理の役割

顧客のニーズに対して機会損失をゼロ目標に在庫を管理して顧客が必要な時に必要な数が倉庫に必ずある状態を維持する。

このために下記の在庫政策をとる。

- ① 安全在庫量を決めて、在庫数その数量を切った場合、警告と発注手続きを行うものとする。
- ② 受注品（予約注文品）については在庫を持たない。受注納期に合わせて製造元へ発注する。
- ③ 量販店などで店頭販売しているものは、在庫を持たない。必要に応じて店頭販売品を購入する。

3、過剰在庫や不要在庫は経営を圧迫する

何が起きても対応できるように在庫量を十分に確保すると経営を圧迫する。適正在庫は変動費に相当するが、過剰在庫や不要在庫は固定費に相当する。そのため過剰在庫や不要在庫を極限まで抑え込まなければならない。

そのためには下記の仕組みが必要である。

- ① 過剰在庫が見える仕組み
- ② 不要在庫（デッドストック＝長期滞留品）が見える仕組み

以上